

# 周年に思う

愛知県立岡崎高等学校長  
杉浦慶一郎 氏



## 教育随想

岡崎市が市制施行百周年を迎える今年、本校も記念すべき周年を迎えることとなりました。

この夏にはリオデジャネイロで第三十一回オリンピック夏季大会が行われましたが、第一回大会がアテネで行われたのと同じ明治二十九年（一八九六年）に、本校は地域の方々

の大きな期待を受けて愛知県第二尋常中学校として開校し、以来百二十年の歴史を刻んでいます。

学校は、目の前に児童生徒がいて、その児童生徒の将来のために日々の教育活動を行っています。どうしても過去ではなく現在と未来に注目がちです。

教育目標に沿って教育計画を作り、実行し、評価し、改善するといふPDCAサイクルを回す中では、

学校創設時のことを思い返す場面はなかなか現れませんし、通常はその必要もないのかもしれませんが。

しかし、学校は多くの方の願いが結集しなければ設立されませんし、学校創設には大きな目標があったことを忘れてはいけなのではないでしょうか。

三河分県論とおもにおきた「郷里に整ふたる学校ありたれば」と願う中学設立の提起が、在京書生からなる三河郷友会の心意気と地域経済界の努力により実を結び、本校は設立されました。三河の誇りがそこにはあります。

周年は、このような設立当時の状況や皆さんの願いを思い出すよい機会であると思います。

日々の教育活動に学校設立当時の



願いを日常的に反映させることは難しいことかもしれませんが、周年という定期的で特別な機会を通じて学校設立時の理念を思い返し、現在の教育に生かしていくことはたいへん大切なことだと感じています。

(すぎうら けいいちろう)



平成 28 年 9 月 1 日

# 9 月号

発行・編集  
岡崎市教育委員会

### 今月の紙面

教育随想……………	1
愛知県立岡崎高等学校長 杉浦慶一郎氏	
この人に聞く……………	2
オーナー シェフ パティシエ 浅井 栄一氏	
羅 針 盤 ……………	2
特別支援・ 外国人児童生徒教育指導員 川原場仁子	
ふれあい……………	3
岡崎小 小林 怜司	
特 集……………	4
子供たちの社会参画 ～地域の発展を未来につなぐ～	
お知らせ……………	6
フォト・ヒストリー…	8
初めての独立園舎 (昭和 11 年)	
この本を……………	8



### ケーキの向こうに 笑顔を求めて

オーナーシェフ パティシエ  
浅井 栄一 氏

艶やかな濃褐色のチョコレートが  
きめ細かいスポンジを包むザッハ・  
トルテ。その横には、季節の果物を  
冠したショートケーキが並ぶ。飾り  
立てない端正な趣に、素材と味への  
こだわりが感じられる。

浅井さんは、岡崎の食材を愛し、  
素材とその旬を大切にします。そして、  
手間を惜しまず真心を込めて仕事を  
重ねる。それが昨年十月の名産食材  
を使ったデンマーク大使館協賛ス  
イーツコンテストでの全国五位入賞と  
して一つの実を結ぶ。

コンテストで五位に輝いた駒立産  
巨峰のケーキを求める客は多いが、  
季節が違えば店頭に並ぶことはない。

「旬の果物以外は使いません。お客  
さんから苺のショートケーキがない  
なんてと言われたこともありませ  
でも、おいしくない時期の苺を提供  
するのは、申し訳ないと思うのです。」  
浅井さんは、自宅の一階に店舗を  
構える洋菓子店に生まれた。  
「土日も家族で過ごすサラリーマン  
の家庭に憧れました。ケーキ屋を継  
ぐのだろうと周りに言われるのも嫌  
でたまりませんでした。」

入れればどこでもいいという友人  
に流されて就職活動を始めようとし  
た大学三年生のある日、父がお客  
さんから「ケーキ、おいしかったよ」と  
声をかけられるのを見た。満ち足り  
た誇らしげなその横顔にはっとした。  
「父は、常に研究を重ねていました。  
その思いがこんなふうになりました。  
素晴らしい職業だと思いました。」  
自分もパティシエになろうと上京  
し、修行先を探した。感動できる味  
を探し回った末、横浜の名店と出合  
い、ここしかないと思った。

「念願の修行が始まってでも経験のあ  
る同期と違って、半年以上皿洗いは  
かりの日々でした。ようやくケーキ  
作りを教わり始めても、とにかく  
失敗ばかり。自分のせいで素晴らしい  
材料をすべて無駄にしてしまうので  
す。仕込みをするのが怖くなりました。  
向いてないなと思いました。」

何年もそんな日々が続いたが、辞  
めたいとは一度も思わなかった。  
「共に修行する先輩たちは、どんな  
に仕事に追われても、食べる人と思  
い、楽しんで工夫を重ねていました。  
食べた人を幸せにする仕事に誇りと  
責任をもつことが大切だとオーナー  
シェフから学んでいたからです。自分  
も故郷に戻り、幸せを届け続ける  
お店を開きたいと思いました。」

修行で得たこの信念は、岡崎の食材  
や人と出会い、花開こうとしている。  
「岡崎には素敵な食材がたくさんあ  
ります。よいものを作ろうと努力す  
る方もたくさんいらっしゃいます。  
こうした岡崎のよさをもっと発信し  
たいのです。そして、食べる人が思  
わず笑顔になるような、期待を超え  
るケーキ作りを目指しています。」  
ケーキの向こうに笑顔を求めて、  
至誠あふれる浅井さんの営みは続く。



氏名 あさい えいいち  
生年月日 昭和五十一年五月二十五日  
住 所 岡崎市久後崎町



### 自立と関わりを求めて

特別支援・外国人児童生徒教育指導員  
川原場仁子

ある小学校の知的障がい特別支援  
学級で、遊園地を粘土で作る図画工作  
の授業が行われた。A教諭は、教師の  
指示に頼りがちな子供たちの傾向を  
改善したいと考えた。また、個々の  
子供における粘土工作の実態は、単純  
な形を作るだけ、ちぎるだけ、押し  
つぶすだけなど様々な段階であった。  
A教諭は、それぞれのよさを生かし  
ながら個々の力を高めたいと願い、  
共同制作の授業を構想した。

A教諭が「みんなでジェットコー  
スターを作るよ」とだけ言うと、  
B児は、二十センチ程の細い紐を何本  
も作った。C児は、高さ十五センチ  
程の柱を遊園地の中に何本も立てた。  
子供たちが夢中になって粘土を扱っ  
ていくのをA教諭は笑顔で見守った。  
興味や関心があること、得意なこと  
に対して子供は自ら動く。そこに、



## 負けていい試合はない

岡崎小 小林 怜司

A男はソフトボール部の投手だ。チームの中心的な選手である。勝たたい気持ち強いあまり、試合中にエラーした味方へ「しっかりしろ」ときつい言葉を投げかけてしまうこともある。それでも気持ちが収まらず、マウンドで砂を蹴り上げる姿も見られた。チームメイトは、A男の怒りが収まるのを待つ。そんな光景を何度見てきたことか。

味方のエラーに対してA男が感情的になるたびに「失敗したくて失敗する人はどこにもいない。チームワークが大切だ。みんながプレーしやすい環境をつくるのも投手の大切な役目だ」などと、成長を願ってA男に助言してきた。

「負けていい試合なんてない。」

A男は、声をかける私にそう言い

返し、態度を変えようとしなかった。チーム状況は改善せず、私は自分の指導を振り返った。そして、感情的になるA男をなだめるような指導が、A男をはじめとする選手のからも、自己を見つめる機会を奪っていたのではと考えた。そこで、練習試合での指導を控え、注意深く見守ることに徹し、各選手が自分自身を見つめ直すことができるようにした。

その試合、ミスを連発する味方へのいら立ちを抑えきれず、A男は制球を乱した。絵に描いたような自滅試合であった。私はA男を呼んだ。

「思うように投げられず怖くなかったか。みんなも同じ。エラーが怖くて緊張する。だからまたミスをする。大事なことは、一つのミスをみんなでカバーし合うこと。」

A男は目に涙をためてうなずいた。この出来事からA男は少しずつ変わっていった。味方がエラーをしても態度に出さず、マウンドで大きく深呼吸をして自分を落ち着かせるようになった。チームはまとまりを見せるようになり、夏の大会を迎えた。

大会を勝ち進んで迎えた三回戦、チームは善戦をするも失点を重ねた。対戦校の見事な攻撃で四点差をつけられた終盤、A男は投球動作に移れず、マウンドに立ち尽くしてし

まった。チームメイトが心配そうにマウンドに集まった。私も駆け寄った。

「先生、負けたくないです。」

肩を震わせ涙するA男が絞り出した言葉だった。私はA男に言った。

「試合は終わっていない。ここを乗り越えればみんなが何とかしてくれる。」

A男は必死に投げ続け、それに応えるようにチームメイトも奮起した。その裏の攻撃、粘りに粘り一点差に詰め寄った。

「頑張れ。絶対打てる。頼んだぞ。」  
ひたすら味方を励ますA男の声がグラウンドに響いた。

試合後、子供たちに声をかけた。「がんばったな。でも負けていい試合はない。負けた悔しさを忘れるな。」

A男は、まっすぐに私を見つめてうなずいた。彼が、これから巡り会う人と尊重し合い、自他の向上に励むことを私は信じる。



教師が支援を講じることで力が伸びる。自ら学んだことは、教え込まれたものより生活につながりやすい。

単純作業を好むが他者に依存しがちなB児は、粘土の紐でジェットコースターのレールを作り始めた。A教諭はそれを見逃すことなくB児に「ジェットコースターを通しますか」と、問いかけた。すると、B児は「誰か一緒につなげよう」と全体に呼びかけた。部品を組み合わせるつなげよう」と応えたものの動き出せないでいると、A教諭は「黒板を見てごらん」と、つなげ方や形のつくり方の図を指差した。C児はそれを見て、自作の柱にB児の作ったレールをつなげ始めた。すると、B児は「どんどんレールと柱を作ります。どんどんつなげて」とC児に声をかけ、作業にいそしんだ。他の子供も、レールを長くつなげようと、粘土を重ねたり変形させたりする新たな力を獲得しながら、自ら考えて制作を進めた。

A教諭の個に応じた支援で、子供は関わり合いながら主体的に学びを高め、成就感や満足感を得た。こうした経験が自信や自己肯定感を高め、自立を促す。それが、子供たちの社会参加への一歩一歩になっていく。

# 子供たちの社会参画 ～地域の発展を未来につなぐ～



▲ 開発が進む岡崎駅南地区を校舎より望む子供たち（岡崎小）



▲ 地域の方と話し合う羽根小の子供



▲ 整備されたポケットパーク



▲ 資源回収の実施



▲ 地域の方も参加したスタンプラリー

○ 遊具等の配置を地域で協議（羽根学区）

○ 整備されたポケットパークの活用（翔南中）

一日で二万人以上が利用するJR岡崎駅を中心として、岡崎の南部では、地域の開発が進んでいる。岡崎駅の東地区では、東口駅前広場や道路、街区公園の整備が行われ、完了間近である。岡崎駅の南地区では、土地区画整理事業が始まっており、日一日と、その姿を変えている。

開発で特筆すべきは、地域の住民と連携したまちづくりが行われ、子供たちも参加していることである。駅東地区では、シビックセンターと岡崎駅を結ぶ道路の脇に設けられた六つのポケットパーク（小公園）について、市の担当者とともに遊具や樹木の配置を考える会が催された。さらに、整備されたポケットパークを活用したり地域のイベントに参加したりする子供たちの姿が生まれている。また、駅南地区では、総合的な学習の時間の題材として「まちづくり」を取り上げた小学校六年生の子供たちが、開発について学び、区画整理の関係者を招き、理想のまちを提案する会を開いた。こうした取り組みによって、進んで参加する態度や多面的・総合的に考える力などが子供たちに育まれていく。

新しいまちづくりについての積極的な取り組みを通し、社会に参画しようとする岡崎の未来の担い手たちが育つことを期待したい。



▲ 生徒市議会で活用法を提案（翔南中）

## ポケットパークの活用

～岡崎駅東地区～



岡崎市都市整備部  
市街地整備課

主幹  
太田 貴司 氏

岡崎駅東側の開発は、「官民連携のまちづくり」を重視して行ってきました。子供たちの意見を取り入れることは、この先の岡崎を発展させるための未来への投資だと考えています。まさに、まちづくりは、人づくりなのです。

次の世代に誇りを持って残していける美しいまちになってほしいと思います。

# まちづくりを提案

～岡崎駅南地区(岡崎小の取り組み)～

▶ 開発が進む現場の見学



▶ 理想のまちについての話し合い



▶ 市役所と土地区画整理組合の方へ理想のまちを提案



子供たちが実際の工事現場を見学したり、理想のまちづくりについて考えたりすることは、地域への愛着を持つことにつながると 생각합니다。次の二十一年先、三十年先を見越した視点を持つことで、安全・安心でにぎわいのあるまちづくりを、自分事としてとらえてほしいです。

今後、地域の力を結集して、暮らしやすいまちに育てていきたいと考えています。



岡崎駅南土地区画  
整理組合  
理事長  
高木 廣行 氏

「まちづくり」の学習を終えた子供の感想  
開発についての勉強を通して、岡崎学区が洪水の心配のない安全に住めるまちに近づいてきたんだと感じました。今後、僕らの住むこのまちが、環境に優しく、便利でにぎやかなまちになっていくのを楽しみにしています。(岡崎小六年児童)

# イベントへ参加

～岡崎駅東地区(シビックコア地区)～



▲ 花北ふれあい公園での聖夜の小路コンサート (翔南中)



▲ シビックセンターでのイルミネーションコンサート (南中)



# お知らせ



## ● 教育最新情報

○授業力・教師力アップセミナー【基礎編】

◆社会(8/8)

研修①で、フィールドワークを行い、西本郷町にある和志取神社と和志山古墳の見学をした。次の研修②の講義においては、この二つの見学地を教材化するときの視点について学んだ。また、研修③では、



▲社会「教材についての協議」

地形図の読図の方法を学んだ後、地域教材の開発について、グループで協議をし、研修を深めた。

◆学校図書館(8/9)

はじめに、講師の先生から読み聞かせを実演してもらい、その意義や行うときの大切な基本技術を学んだ。その後、会場の照明を落とし、グループでお互いに読み聞かせを行った。こうした実習を通して、読み聞かせの良さを実感し、今後の取り組みに対する意欲も高まった。

◆保健体育(8/9)

研修①では、学習指導要領におけるネット型のボール運動の内容とその取り扱いについての講義を受けた。そして、研修②においては、子供の実態に応じた様々な指導方法の工夫を、授業場面を想定して実際に体を動かしながら学んだ。

## ● 表彰

新しいボール運動の紹介もあり、二学期に生かせる研修となった。

◆ジュニアオリンピックカップ 全国中学生カヌー大会

○男子

- ・C-1(カナディアン1人乗り) 2位 新香山中 森 陽紀
- ・C-2(カナディアン2人乗り) 3位 新香山中 森 陽紀・梅村昂生

○女子

- ・WK-4(カヤック4人乗り) 2位 新香山中 保坂珠璃・新宅 萌

6位

- 新香山中 鶴田晃子・藤山真衣
- 阿部冨香・水越敦美
- ・WK-2(カヤック2人乗り) 4位 新香山中 新宅 萌・鈴木 萌

◆第23回愛知県中学校カヌー大会

○男女総合

- 優勝 新香山中

○女子総合

- 優勝 新香山中

○男子総合

- 準優勝 新香山中

○女子

- ・WK-4(カヤック4人乗り) 優勝 新香山中 保坂珠璃・原田笑美

3位

- 新香山中 鈴木 萌・新宅 萌
- 鶴田晃子・阿部冨香
- 水越敦美・藤山真衣

優勝

- 新香山中 新宅 萌・鈴木 萌
- 保坂珠璃・原田笑美

2位

- 新香山中 新宅 萌
- 保坂珠璃

3位

- 新香山中 新宅 萌
- 保坂珠璃

2位

- 新香山中 浅井康輔・折田直生
- 鎌田 響・嶺澤直也

優勝

- 新香山中 梅村昂生・森 陽紀
- ・C-1(カナディアン1人乗り) 優勝 新香山中 森 陽紀
- ・K-4(カヤック4人乗り) 2位 新香山中

銀賞

- 六ツ美中(本大会出場)
- 葵中
- 岩津中
- 新香山中

○大編成の部

- 金賞 北中(本大会出場)
- 金賞 美川中
- 銀賞 翔南中

◆愛知県合唱コンクール

- 中学校部門同声合唱の部 金賞 六ツ美北中
- 銅賞 矢作北中
- 矢作中

◆愛知県吹奏楽コンクール 県大会

- 金賞 美川中(東海大会出場)
- 金賞 翔南中
- 銀賞 北中
- 南中
- 六ツ美中

◆愛知県野生生物保護実績発表大会

- 県知事賞 生平小
- 河合中

◆交通安全子ども自転車

- 愛知県大会 ○団体の部 2位 竜美丘小
- 個人の部 3位 竜美丘小 小池紗世

◆全日本小中学生ダンスコンクール東海大会

- 銀賞 生平小

◆全国教育書道展

- 晴嵐館準大賞 竜南中
- 吉田多映

第69回岡崎市中学校市長杯総合体育大会 西三河中学校選手権大会岡崎・幸田支所予選会結果

Table with 5 columns: 種目, 性, 優勝, 第2位, 第3位. Lists winners for various sports like 陸上競技, バスケットボール, etc.

総合順位

Table showing overall rankings for 男子総合, 女子総合, 男女総合 across different schools.

個人競技 (1位のみ)

Table listing individual winners for sports like 弓道, ソフトテニス, 卓球, 剣道.

個人競技 (1位のみ)

Large table listing individual winners for various track and field events like 100m, 200m, 400m, etc., for both male and female students.

水泳競技

Table for swimming events with columns for 種目, 氏名, 学校, 記録. Includes 50m, 100m, 200m, 400m, 100m平, etc.

柔道

Table for Judo events with columns for 性, 階級・部門, 氏名, 学校. Lists winners for 50kg, 55kg, 60kg, etc.

新体操

Table for Artistic Gymnastics with columns for 種目, 氏名, 学校. Lists winners for 個人総合, ロープ.

平成28年度岡崎小学校球技・水泳大会

Table for elementary school sports winners including ソフトボール, バレーボール, バスケットボール.

Table for elementary school swimming winners including サッカー, 水泳 (北ブロック, 南ブロック).

水泳競技 (個人・1位のみ)

Table for elementary school swimming individual winners (North Block) for 50m, 100m, 200m, 400m, 50m平, etc.

【南ブロック】三島小プール

Table for elementary school swimming individual winners (South Block) for 50m, 100m, 200m, 400m, 50m平, etc.

・カ  
ツ  
ト  
六ツ美中 森本都美

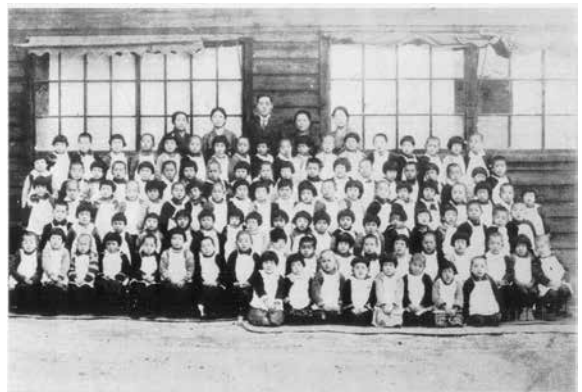
### 初めての独立園舎 (昭和11年)

写真提供：梅園幼稚園

明治三十三年に興蓮寺の境内で始まった梅園幼稚園は、何度か移転した。写真は、市立高等女学校（現岡崎北高等学校）内に、仮園舎から初めて独立園舎を構えたころのものである。その後、残念ながらこの園舎は昭和二十年の岡崎大空襲で焼失した。

昭和二十二年新学制施行を機に、幼稚園は、一部の家庭から国民一般の子女を教育する場となった。現在では、人格形成の基礎を培い、小学校教育につながる学びの芽を育む教育活動がなされている。

市立幼稚園は認定こども園となる。しかし、人とながり思いを出し合い、共に過ごす喜びを味わう毎日を子供に届けんとする営みは今後も変わらない。



扉を開けると甘い香りが広がり、幸せを届ける洋菓子が並ぶ。「ゆとりがなければ、幸せは届けられない。」異なる分野の人と交流し、美しいものを鑑賞することで、浅井さんは感性を磨く。子供に幸せを届けるために、まずは書を取り、自分を磨こうと思う。

## ど ホ ツ 長 月



(コスモス 六ツ美西部小)

歩道に、子供たちのにぎやかな声が響く。どの子供も両手に大きな荷物を持っているが、足取りは軽い。「先生、夏休みだね。」話しかける子供の目線の高さが心なしか私に近づいている。

さあ。二学期のスタート。子供たちとの学校生活に心が躍る。

次の世代を担う子供たちを交えたまちづくりを、「未来への投資」と、市の担当者には位置づける。我々が行っている「岡崎の心の醸成」が、岡崎の、そして地球の未来づくりでもあることを再認識する。

教室で再び始まる人づくり、未来づくりの日々に、気が引きしまる。



\*子どもの感情コントロールと心理臨床 大河原美以  
日本評論社 ￥2,000

心に残った一文  
子どもの感情制御の力は親に不快を承認されることを通して育つ。

幼児が覚えたてのスキップで得意げに走っていると、つまずき、アスファルトの道路に叩きつけられるように転んだ。

後ろから見ていた母親は「痛くない!」とびしゃりと叫ぶ。幼児が顔をゆがめながらも起き上がると、間髪いれず「えらい!」とお褒めの言葉が続く。

よくありそうな光景である。が、これは「きれいな子」を育てつつある例の一つだという。乳幼児期に親との安心できる関わりのなかで、感情と認知(言語)を一致させることがいかに重要か。本書は現代の子育てに警鐘を鳴らしている。

\*家庭という学校 外山滋比古 ￥740  
筑摩書房  
\*アンドロイドは人間になれるか 石黒 浩 ￥730  
文藝春秋  
\*トヨタの強さの秘密 酒井 崇男 ￥880  
講談社

六ツ美中部小 加藤 嘉一